

平成29年度SSH生徒研究発表会（報告） 8／9（水）～10（木）

平成29年8月9日（水）～10日（木）、神戸国際展示場で行われた、スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会に、本校3年生2人が参加しました。

国内より206校のSSH指定校、海外より25校の招へい参加校の生徒たちが一堂に会し、日頃の課題研究の成果を発表する大規模な発表会です。

益田高校からは、3年生の新森直人君と宮本聡史君が、「利己的ルーティングのパラドックスによる交通渋滞の解消」というタイトルで、ポスター発表を行いました。ブースには絶え間なく沢山の生徒の皆さんや先生方が聞きに来られ、多くの質問やアドバイスを頂き、活発に議論することができました。

全体会では、理化学研究所の網膜再生医療研究開発プロジェクトプロジェクトリーダーの高橋政代先生が「iPS細胞で明日をつくろう」というテーマでの講演を聞くことができました。また、全体発表校6校の発表を聞くこともでき、大変刺激を受けました。

2日間を通して、全国・世界の多くの方々と交流し、自分たちの研究の成果を発表し、多くの他校の研究に触れ、議論することができました。科学にどっぷりと浸かり、今後の研究において全国の仲間と切磋琢磨していきたいと感じた2日間でした。

